Richell

〈取扱説明書〉

浴そう台高さ調節付
すべり止め　やわらか
L型、M型、H型共通
1891-1893、4975-4977

このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。**ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。**
本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため、現物とは多少異なることがあります。
本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。

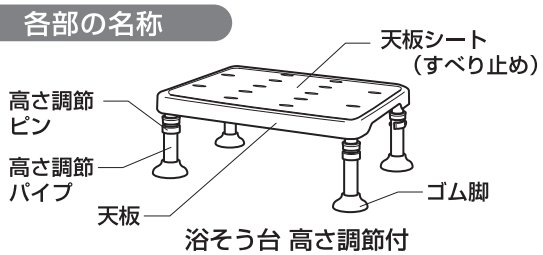
用　途

●本品は入浴時のイスや踏み台としてお使いください。

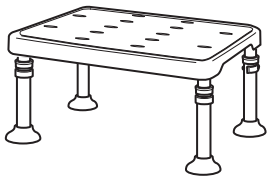
特　長

●体格や浴そうの深さに合わせて1.5cm間隔で高さが調節できます。（L型：2段階、M型：4段階、H型：7段階）
●丈夫でさびにくいステンレス製パイプです。
●ゴム脚は横ズレしにくいミニ吸盤付です。

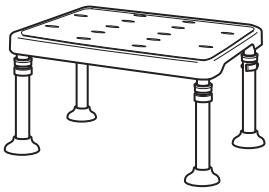
各部の名称



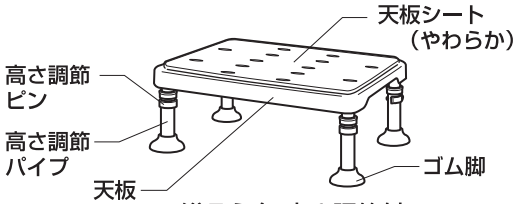
浴そう台 高さ調節付
すべり止めL型



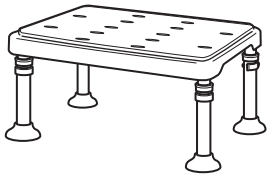
浴そう台 高さ調節付
すべり止めM型



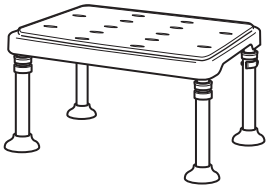
浴そう台 高さ調節付
すべり止めH型



浴そう台 高さ調節付
やわらかL型



浴そう台 高さ調節付
やわらかM型



浴そう台 高さ調節付
やわらかH型

○記号の説明
この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

⚠警告 … 取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
⚠注意 … 取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
重要 … 取扱いを誤った場合、製品の故障・損傷・早期寿命などを招くおそれのあるもの。

使用上の注意

⚠警告
●使用者がご自身の安定を十分に保てない場合は、介助者の付き添いの上使用してください。
●本品を用途以外には使用しないでください。
●天板の端に足を置かないでください。片方の脚が浮き上がり、転倒によるケガの原因となり、大変危険です。
●体や本品の天板、天板シート、ゴム脚にシャンプーや石けんなどがついていると滑りやすく大変危険です。洗い流してから使用してください。
●天板に飛び乗ったりしないでください。本品が動いて不安定になりケガの原因となります。
●不安定な場所に設置しないでください。転倒によるケガの原因になります。
●最大使用者体重100kgをお守りください。

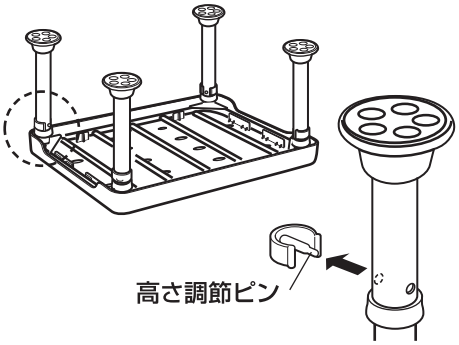
⚠注意
●高さ調節パイプが4本とも同じ高さに調節されていることを使用前に確認してください。4本すべての高さが同じでないと本品が傾き、転倒するおそれがあります。
●高さ調節ピンが穴から出ていることを使用前に確認してください。高さ調節パイプが不意に動き、転倒するおそれがあります。
●浴そう内の給湯口、給水口、排水口の近くで使用しないでください。ヤケドの原因となったり、蛇口や止水栓の鎖が邪魔になり大変危険です。
●使用時以外は本品を浴そう内に入れたままにしないでください。本品の劣化が早くなり、ケガ・事故の原因となります。
●やわらかは、天板シートを外したままで使用しないでください。滑ってケガをするおそれがあります。
●ツルツルしたタイル貼りの洗い場では使用しないでください。滑りやすく転倒する場合があります。
●万一破損した場合は使用を中止してください。ケガをするおそれがあります。
●子供だけの使用は避けてください。

重要
●本品の改造はしないでください。また、部品の代用品は使用しないでください。
●直射日光に当てないでください。変形・変質のおそれがあります。
●火気に近づけないでください。変形・変質のおそれがあります。
●温泉水や入浴剤は使用しないでください。劣化の原因となります。

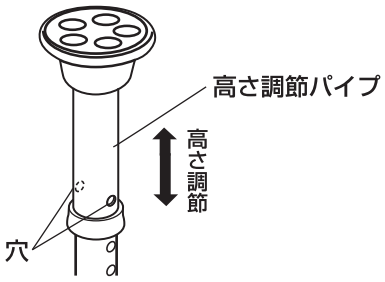
脚の高さ調節方法

脚の高さ調節は平らなところに置いて行ってください。

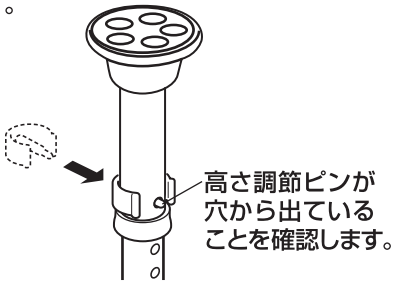
1 初期設定で一番低くしてある高さ調節ピンをいったん外します。



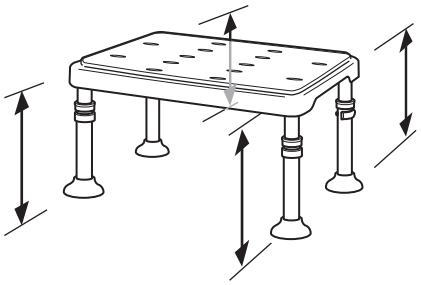
2 高さ調節パイプを上下に動かして使いやすい高さに調節します。



3 高さ調節ピンを調節した穴に差し込みます。



4 高さを確認します。



⚠注意

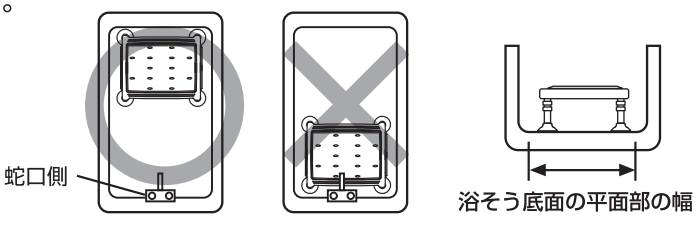
- ●高さ調節パイプが4本とも同じ高さに調節されていることを使用前に確認してください。4本すべての高さが同じでないと本品が傾き、転倒するおそれがあります。
- ●高さ調節ピンが穴から出ていることを使用前に確認してください。高さ調節パイプが不意に動き、転倒するおそれがあります。

設置方法

使用前に必ず天板、天板シート（やわらか）、ゴム脚がしっかり固定されているか確認してください。

1 浴そう内へ設置する場合（踏み台、浴そう内イスとして使用する）

○浴そうの蛇口と反対側の位置に設置してください。

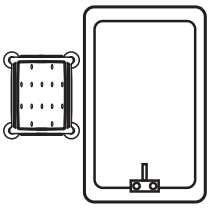


⚠注意

- ●浴そう内の給水口、給湯口、蛇口の近くで使用しないでください。ヤケドの原因となり危険です。
- ●浴そう内の排水口の近くで使用しないでください。止水栓の鎖が邪魔になり危険です。
- ●浴そう底面の平面部の幅が42cm以上のところに設置してください。

2 洗い場へ設置する場合（踏み台、イスとして使用する）

○本品が安定する位置に設置してください。



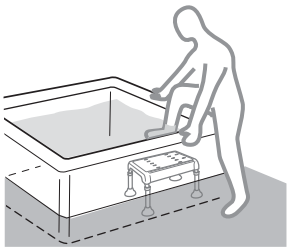
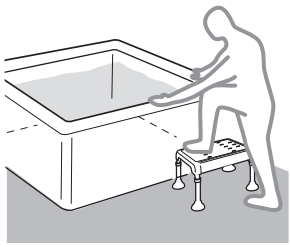
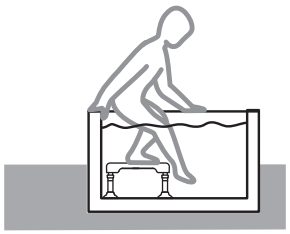
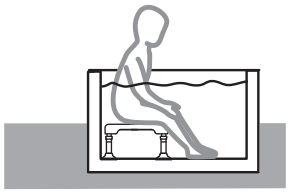
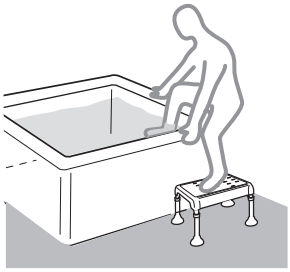
⚠注意

- ●ツルツルしたタイル貼りの洗い場では使用しないでください。滑りやすく転倒する場合があります。

使用方法

使用者がご自身の安定を十分に保てない場合は、介助者の付き添いの上使用してください。
使用前に必ず本品が安定しているか確認してください。
使用前に高さ調節ピンが穴から出ていることを確認してください。

1 浴そうに入る

	浴そう内へ設置した場合	洗い場へ設置した場合
① 浴そうのふちや、手すりなどをしっかり持って、片足ずつゆっくりと本品に足を乗せてください。 このとき、必ず本品の上に足を置いてください。		
② 本品から片足ずつゆっくりと浴そう内に足を移し、静かにお湯に体を沈めてください。	 	

2 浴そうから出る

○体の向きを変えて、入るときと逆の手順で行ってください。

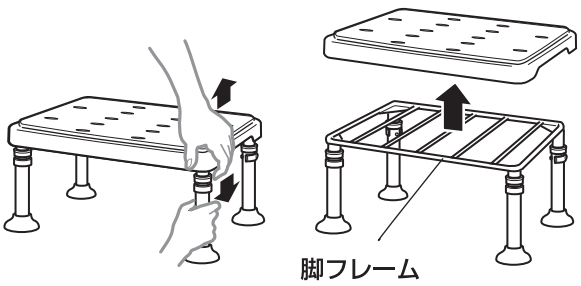
⚠警告
●天板の端に足を置かないでください。片方の脚が浮き上がり、転倒によるケガの原因となり、大変危険です。

⚠注意
●本品の上で横方向に強い力を加えると、ゴム脚が滑ることがありますので注意してください。

お手入れ

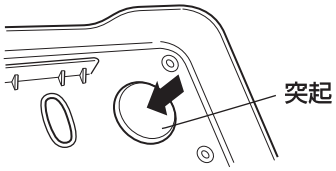
1 天板を取り外します。

高さ調節パイプを押さえ、天板の端に指をかけて上下に外してください。



2 天板から天板シートを取り外します。
（「浴そう台高さ調節付やわらか」のみ）

16カ所の突起を天板裏面から1コずつゆっくりと押して外します。

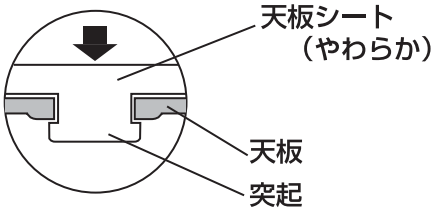


3 天板、天板シートを洗浄してください。

●酸性・アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、および、クレンザー、たわしなどの使用は、製品の変質・変色・傷みの原因となります。
●熱湯をかけないでください。変色・変形の原因となります。
●直射日光の当る場所に保管しないでください。ひび割れ変色の原因となります。
●濡れたままで保管するとカビが発生しやすくなりますので、使用後は乾いた布などで水分をきれいにふき取り、風通しのよい場所に保管してください。
●適量に薄めた中性洗剤をしみ込ませた布またはスポンジで汚れを取り、水洗いした後、乾いた布などで水分をきれいにふき取ってください。

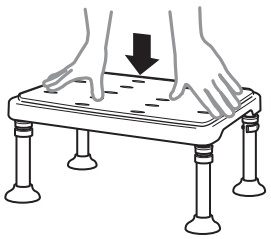
4 天板に天板シートを取り付けます。（「浴そう台高さ調節付やわらか」のみ）

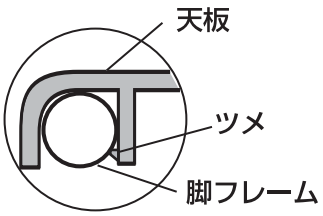
天板に天板シートの突起(16カ所すべて)をしっかりと押し込み、突起が天板の裏に完全に飛び出していることを確認してください。



5 天板をはめます。

脚フレームの上に天板を置き、天板裏面のツメの位置を確認しながら、全体に力を加えてください。





仕　様

品　名		浴そう台高さ調節付 すべり止め			浴そう台高さ調節付 やわらか		
		L型	M型	H型	L型	M型	H型
製品サイズ(cm)	幅	41			41		
	奥行	30			30		
	高さ	12.5～14	16.5～21	21～30	13.5～15	17.5～22	22～31
高さ調節(cm)		12.5・14（2段階）	16.5・18・19.5・21（4段階）	21・22.5・24・25.5・27・28.5・30（7段階）	13.5・15（2段階）	17.5・19・20.5・22（4段階）	22・23.5・25・26.5・28・29.5・31（7段階）
天板サイズ(cm)		幅40×奥行30					
天板シートサイズ(cm)		幅38×奥行28					
材質	天板	ポリプロピレン					
	天板シート	（すべり止め）：エラストマー			（やわらか）：EVA樹脂		
	脚フレーム	ステンレス					
	高さ調節パイプ	ステンレス					
	パイプ接続キャップ	ポリエチレン					
	ゴム脚	合成ゴム					
耐熱温度		80 ℃			60 ℃		
最大使用者体重		100 kg					
重　量		2.6 kg	2.8 kg	3 kg	2.4 kg	2.5 kg	2.7 kg

○製品の外観および仕様は、品質向上のため予告なく一部変更する場合があります。

メモ

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社 リッチェル
富山市水橋桜木136 〒939-0592　お客様相談室/TEL(076)478-2957
受付時間:9:00～17:00(土日、祝日を除く)
www.richell.co.jp

Designed by Richell Corp., Japan
MADE IN CHINA
1506